NEWS RELEASE

一般社団法人日本自動車会議所
Automobile Business & Culture Association of Japan

2026 年 10 月 13 日

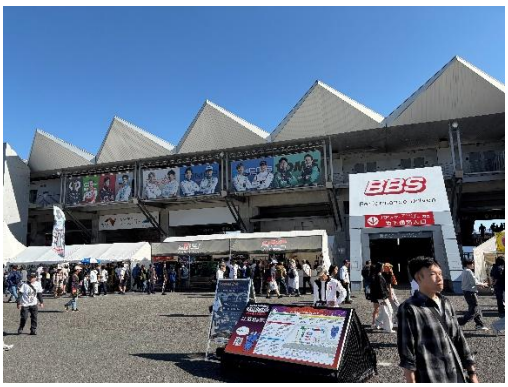
子どもたちを「SUPER FORMULA」へ招待

モータースポーツとの出会いを通じ、次世代のモビリティ社会を担う人材育成を支援

一般社団法人日本自動車会議所（会長：豊田章男）は、10 月 10 日（土）富士スピードウェイにて施設の子どもたちを対象とした「富士スピードウェイへの招待企画」を実施いたしました。

本企画は、施設の子どもたちにモータースポーツ文化の原体験を提供し、自動車産業やモータースポーツ業界への憧れや関心を育むことで、将来のモビリティ社会を担う人材育成につなげることを目的としています。

今回は、静岡県内の 3 施設から子どもたち 17 名を富士スピードウェイへ招待し、「SUPER FORMULA 第 9 戦」決勝レース観戦をはじめ、ピットウォークやパドック見学、イベント広場での体験プログラムなどを通じて、モータースポーツの魅力に触れていただきました。会場では、実際にレーシングカーを間近で見学したほか、モータースポーツ業界で働く人々との交流や、業界の仕事紹介プログラムなども実施しました。子どもたちはレースの迫力だけでなく、レースを支える様々な仕事についても理解を深めました。また、当日は女性ドライバー限定の本格レースである「KYOJO CUP」も行われており、決勝レース前にドライバーと直接触れ合うことができた参加者達は、同世代の活躍に刺激を受けた様子でした。



SUPER FORMULA の様子



PIT WALK の様子

■ 参加者の声

参加した子供たちからは、

「初めてのレース観戦で忘れられない体験になった」「またサーキットに来たい」といった感想が聞かれ、子どもたちはモータースポーツの魅力を存分に体感していました。

引率した施設職員からも、

「子どもたちが目を輝かせながら見学していた。将来について考える良いきっかけになった」

「モータースポーツを通じて社会との接点を持つ貴重な機会となった」

との感想が聞かれました。

■ 今後に向けて

日本自動車会議所では、「よりよいモビリティ社会を実現する次の 100 年を担う人材の育成」を重要なテーマの一つとして掲げています。

本企画を通じて、子どもたちがクルマやモータースポーツへの興味・関心を高め、将来の選択肢を広げる契機となることを期待しています。今後も自動車業界の総合団体として、モータースポーツ文化の振興と次世代人材の育成に資する取り組みを推進してまいります。

（本件問い合わせ先）**一般社団法人 日本自動車会議所**
e-mail: public_relations@aba-j.or.jp